

北海道大学総合博物館の標本資料データベース構築、 多すぎる問題

—昆虫コレクションを例として—

大原 昌宏

北海道大学総合博物館

話題

1. 現状一 標本数
2. 現状一 コレクションマネージメント作業
3. 問題一 マネージメントで発生する諸問題
4. 問題解決法一 個別の対応と、体制の改善

話題

1. 現状一 標本数
2. 現状一 コレクションマネージメント作業
3. 問題一 マネージメントで発生する諸問題
4. 問題解決法一 個別の対応と、体制の改善

1. 現状一 標本数

北海道大学総合博物館
The Hokkaido University Museum, Sapporo, Japan

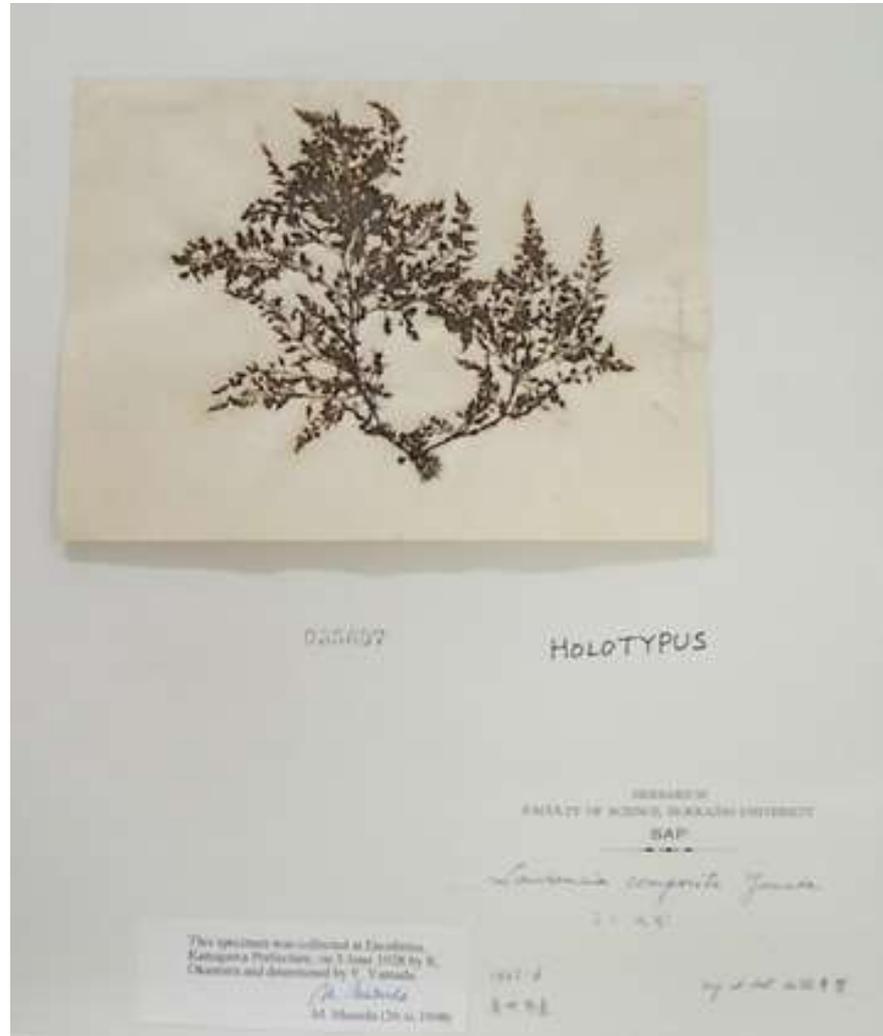


Specimens of Mushroom (SAPA)



170,000 specimens

Specimens of Sea weed (SAP)



140,000 specimens (350 types)

Specimens of Insect (SEHU)



2 million specimens (10,000 types)



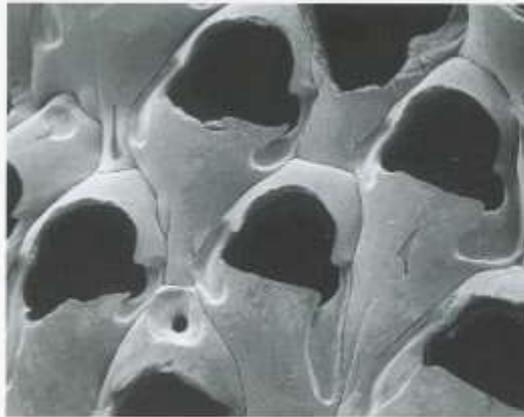
Specimens of Invertebrate



ホロタイプ (コロニーの乾燥標本)



パラタイプ (走査型電子顕微鏡試料)



パラタイプの電子顕微鏡写真



シントタイプの一つを収めた標本瓶

2,425 specimens (700 types)

Fisheries Science Center, the Hokkaido University Museum, Hakodate



Specimens of Fish (ZIHU)



190,000 specimens (800 types)

Specimens of Mineral & Rock



71,350 specimens (10 types)

Specimens of Fossil



20,000 specimens (700 types)

Specimens of Archeology



30,000 specimens

4.5 million items in Hokkaido Univ.

3 million items in HoUM

Collection name	No. specimens	types
Terrestrial plant (SAPS)	400,000	323
Mushroom (SAPA)	170,000	
Sea weed (SAP)	140,000	350
Insect (SEHU)	2,000,000	10,000
Fish (ZIHU)	190,000	800
Invertebrate	2,425	700
Fossil	20,000	700
Mineral & Rock	71,350	10
Archeology	30,000	
Total	3,023,775	12,863

岩石・鉱物	71,350(50000)
考古	30,000
計	3,023,775

国際略称)	総標本点数
	10,000
	323
物	700
石・鉱石)	10
	800
	350
	700
	12,883



Exhibition





Exhibition



Seminor, parataxonomist courses



Seminor, parataxonomist courses



Backyard tours (outreach)



北大総合博物館・登録標本サイト

北海道大学総合博物館登録標本

Updated - 02/11, 2005 [English Page](#)

地球科学系

- [化石標本](#) (2006年度新規インターフェイス導入)
- [鉱物標本](#)
- [地質標本・現象のデータベース](#)

ページ作成: 小坂友樹
ページ再構築(化石標本・鉱物標本): 小坂友樹
管理者: 栗原名知貴 masuhira@houmdb.hokudai.ac.jp

● この検索ページで表示される内容の著作権は、すべて北海道大学理学部地球惑星科学教室と北海道大学総合博物館およびデータベース作成担当者に帰属します。転載および複製使用・引用を禁じます。

本データベース作成・公開に際しては、平成10-13年度日本学術振興会科学研究費補助金(研究成果公開促進費)の交付を受けた。本データベースの一部は文部科学省21世紀COEプログラム(北海道大学 新・自然史科学創成・自然界における多様性の起源と進化)の助成による。

[カムチャッカ金属資源データベース](#) (updated: 13/05/2006)

ページ作成: 小坂友樹
管理者: 高橋浩平 ohbuchi@houmdb.hokudai.ac.jp

生物系

- [菌類標本データベース](#)

当館について 所蔵コレクション 研究 教育 展示 出版物

所蔵コレクション
Collection

- 陸上植物 (SAPS)
- 菌類 (SAPA)
- 海藻 (SAP)
- 昆虫 (SEHU)
- 魚類 (HUMZ)
- 両生類動物 (ZTHU)
- 古生物
- 岩石・鉱物・鉱石標本
- 考古

データベース

ホーム > 所蔵コレクション > 北海道大学総合博物館登録標本 (HoUM-DB)

北海道大学総合博物館登録標本 (HoUM-DB)

地球科学系

化石標本
(2006年度新規インターフェイス導入)

ページ作成: 小坂友樹
ページ再構築: (化石標本・鉱物標本) 小坂友樹
管理者: 栗原名知貴

鉱物標本
(2006年度新規インターフェイス導入)

地質標本・現象のデータベース

● この検索ページで表示される内容の著作権は、すべて北海道大学理学部地球惑星科学教室と北海道大学総合博物館およびデータベース作成担当者に帰属します。転載および複製使用・引用を禁じます。

本データベース作成・公開に際しては、平成10-13年度日本学術振興会科学研究費補助金(研究成果公開促進費)の交付を受けた。本データベースの一部は文部科学省21世紀COEプログラム(北海道大学 新・自然史科学創成・自然界における多様性の起源と進化)の助成による。

カムチャッカ金属資源データベース
(updated: 13/05/2006)

管理者: 高橋浩平

生物系

海藻標本データベース

管理者: 栗原名知貴

陸上植物タイプ標本

管理者: 高橋浩平

本データベースはあくまで検索用であり、可能な限り注意は払いましたが、記載事項に誤りが含まれている可能性があります。これを前提としてご利用ください。
著作権は「北海道大学総合博物館」に帰属します。本データベースの全ての資料は著作権法で守られており、カテゴリーを見る目的以外でのご利用はできません。なおデータベース作成・公開に際して、日本学術振興会平成15年度科学研究費補助金(研究成果公開促進費)158092の交付を受けました。

エンマムシデータベース

管理者: 大原昌宏

ICタグ×昆虫標本データベース

ページ作成: 村上英樹、小坂友樹
管理者: 大原昌宏

● この検索ページで表示される内容の著作権は、すべて北海道大学総合博物館、およびデータベース作成担当者に帰属します。転載および複製使用・引用を禁じます。

公開データベース（総合博物館web）

- 【標本関連DB】
- 北海道大学昆虫学教室・総合博物館所蔵タイプ標本DB【休止中】
- 中根猛彦コレクション：甲虫類タイプ標本DB【休止中】
- エンムムシDB
- ICタグ×昆虫標本DB
- 陸上植物タイプ標本DB
 - 36点 樺太産タイプ標本
- 海藻標本DB
- 魚類標本DB > Fish database of Japan
- 化石標本DB
- 鉱物標本DB
- 地質標本・現象DB
- カムチャツカ金属資源DB
- 考古学資料検索システムDB

- 【リエゾンDB】
- 苫小牧生命情報DB(昆虫)【休止中】
- 北東ユーラシア資料統合DB（植物・鉱物・考古）

Specimens database

Top menu | search ||
LEVEL -> Order -> Family -> Genus

Species

Order	Coleoptera
Family	Histeridae
Scientific name	<i>Hister japonicus</i> Marseul()
Japanese common name	
Reference	

List of specimen

Code	Box	Cabinet	Type	Status	Sex
SEHU-COLEO-00852	1149	A-013			



Code	SEHU-COLEO-00852	Box:1149	Cabinet:A-013
Type		Status	
Condition		Sex	
Slide No.			
Locality	Kyoko,Tozu-river,Mizuho		Japan
Date	10-V-1986		
Collector	S.Nomura	Collected state	
Identifier		Offer	
Host			
Depository			
Note			
Rem			



研究部

昆虫担当
1人

平成27 (2015) 年度

○資料基礎研究系

教授 高橋 英樹 (植物体系学)

教授 大原 昌宏 (昆虫体系学)

講師 阿部 剛史 (海藻分類学)

助教 河合 俊郎 (魚類分類学)

○資料開発研究系

准教授 小林 快次 (古生物学)

准教授 山本 順司 (地球科学)

講師 江田 真毅 (考古学)

7人

○博物館教育・メディア研究系

准教授 湯浅 万紀子 (博物館教育学)

助教 山下 俊介 (映像資料学)

資料部研究員

平成26 (2014) 年度

大学院文学研究科 教授
 大学院文学研究科 助教
 大学院文学研究科 助教
 大学院理学研究院 教授
 大学院理学研究院 教授
 大学院理学研究院 准教授
 大学院理学研究院 教授
 大学院理学研究院 准教授
 大学院理学研究院 准教授
 大学院工学研究院 助教
 大学院工学研究院 助教
 大学院薬学研究院 技術職員
 大学院農学研究院 教授
 大学院農学研究院 教授
 大学院農学研究院 助教
 大学院農学研究院 准教授
 大学院獣医学研究科 教授
 大学院水産科学研究院 准教授
 大学院地球環境科学研究院 教授
 北方生物圏フィールド科学センター 助教
 北方生物圏フィールド科学センター 准教授
 創成研究機構 准教授
 アイヌ・先住民研究センター 教授
 北海道教育大学 教授
 帯広百年記念館 学芸調査員
 千歳科学技術大学 教授
 国立科学博物館 研究員

佐々木 亨
 高倉 純
 守屋 豊人
 中川 光弘
 堀口 健雄
 小亀 一弘
 増田 隆一
 沢田 健
 柁原 宏
 池上 重康
 小野 修司
 乙黒 聡子
 近藤 誠司
 佐野 雄三
 宮本 敏澄
 吉澤 和徳
 片倉 賢
 今村 央
 大原 雅
 東 隆行
 四ツ倉 典滋
 Gautam Pitambar
 加藤 博文
 高久 元
 持田 誠
 下村 政嗣
 谷亀 高広

北海道大学
 本学退職教員
 本学退職教員
 本学退職教員
 本学退職教員
 本学退職教員
 総合博物館
 総合博物館
 総合博物館
 総合博物館
 総合博物館
 水産科学館

名誉教授
 名誉教授

小笠原正明
 片倉 晴雄
 諏訪 正明
 戸田 正憲
 仲谷 一宏
 藤田 正一
 増田 道夫
 松枝 大治
 馬渡 駿介
 天野 哲也
 在田 一則
 高井 宗宏
 新井田 清信
 春木 雅寛
 石川 満寿夫
 伊藤 誠夫
 稲荷 尚記
 越前谷 宏紀
 岡田 大岬
 小野 裕子
 富田 武照

4人

約50名

話題

1. 現状一 標本数 【昆虫学】
2. 現状一 コレクションマネージメント作業
3. 問題一 マネージメントで発生する諸問題
4. 問題解決法一 個別の対応と、体制の改善

北海道大学(札幌農学校)

初代 昆虫学教室教授

松村松年 教授

Prof. Shonen MATSUMURA

(1872-1960)

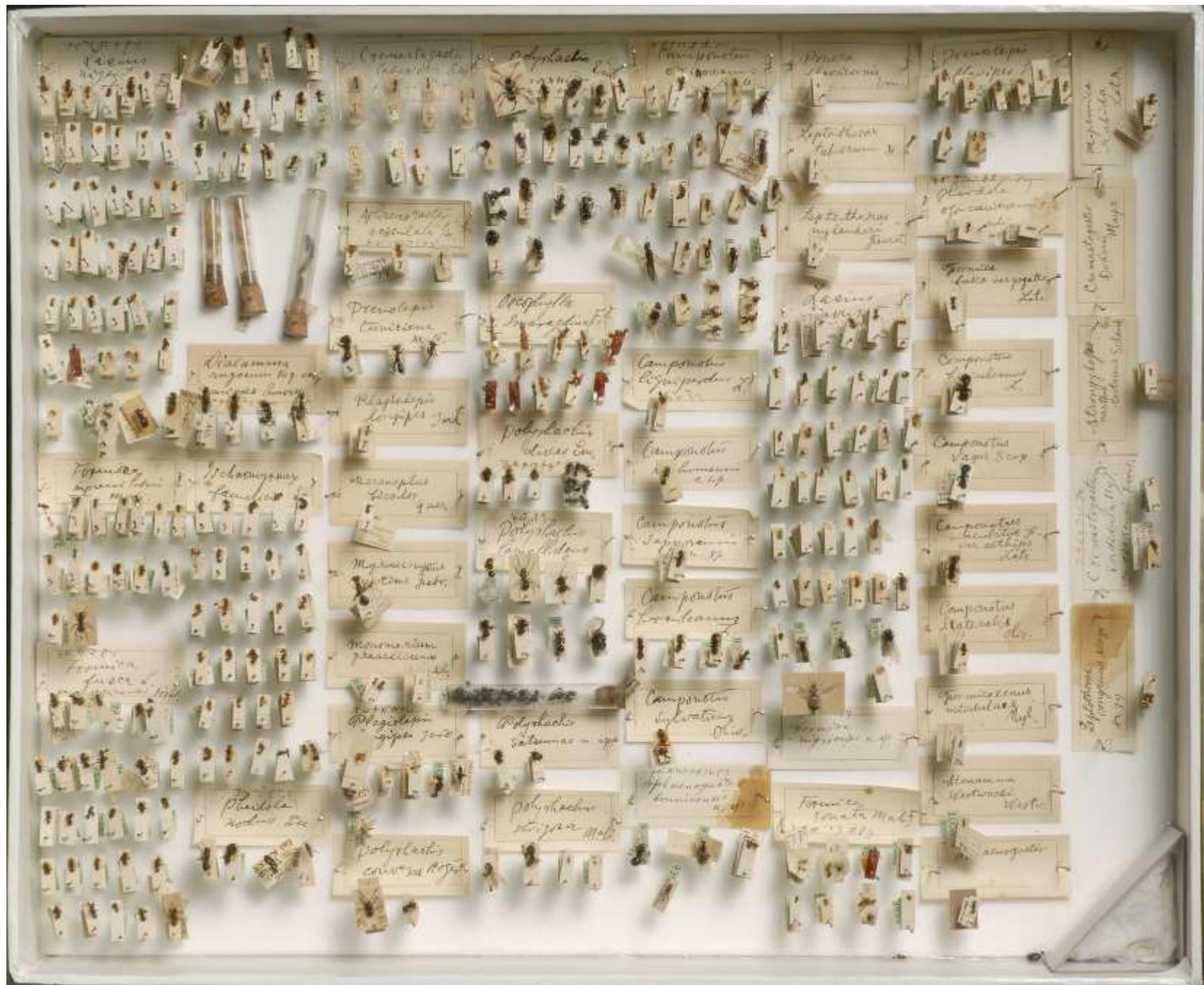




後列左から: 小熊捍、桑山茂、荒川重理
前列左から: 素木得一、松村松年、岡本半次郎







Apis mellifera

Chromolaema

Polyblastus

Camponotus

Pentaneura

Phaenocarpa

Myrmica



内田登一



渡辺千尚博士 (昭和 47 年 12 月)

渡辺千尚



Trypoxylon (Trypoxylon)

Trypoxylon

Trypoxylon

Trypoxylon

Trypoxylon

Trypoxylon

Trypoxylon

Facylex purpureomaculatus Cn.

Facylex purpureomaculatus Cn.
C. nigroguttatus Cn.

Trypoxylon

Facylex

Trypoxylon

Diapriidae

Trypoxylon

Macropis

Trypoxylon

Trypoxylon

Jappa

Trypoxylon



Facydes purpuromaculatus CAM.

474

1.1.4
Facydes
purpuromaculatus
Cam.

Facydes purpuromaculatus CAMERON
f. n. ... UCHIDA

Musee Heude

Facydes minorlei Uchida

ad. ♀
Facydes
minorlei
Uchida

Colcojoppa flavibasalis

Callajoppa luteiventris (Linne)
... ..

Callajoppa luteiventris Cameron

Callajoppa luteiventris (Linne)
... ..

Callajoppa luteiventris

Uchida

Callajoppa
Uchida



前列：河野廣道、内田登一、松村松年、渡辺千尚

Subtrib. *Ommatolampi*

Ommatolampus peratorius Heller



Subtrib. *Sphenocoryni*

Sphenocorynus scellatus Mace

Sphenocorynus perelegans



Sphenocorynus cinereus Mace
= *grandipunctatus* Mace



Subtrib. *Formosani*

Prodictus formosanus Heller



Anatignus tricolor Heller



Subtrib. *Calandri*

Cecidocemus emblyon Heller



Rhabdocnemis obscura (Wasmann)



Abductor felderi Chev.



Chamaeolitor meridialis (Wasmann)



Subtrib. *Sitobii*

Sitobius oryzae (Linnaeus)



Strophulus granatellus L.

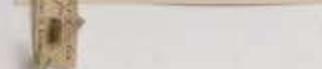


Strophulus granatellus L.

Calandra *Eucalandra*



Discalandra frumosa F.



Calandra elongata Roelofs



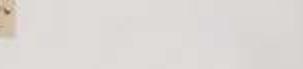
Polysus mellarborzi (Dumont)



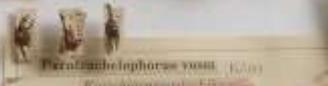
Laevius formosana Heller

Subtrib. *Litosomi*

Aptenopus tenuicornis Heller



Paratracholephorus nodicornis Voss
Hokkaido, Japan



Paratracholephorus vossi Voss
Hokkaido, Japan



TERRAM RHYNCHITINAE

TRIBUS RHYNCHYTINI

Rhynchites heros Roelfs



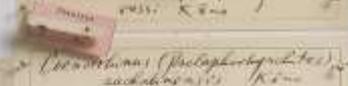
Rhynchites (Rhynchites) foampennis Foampennis



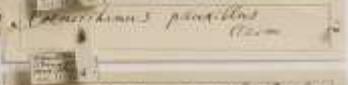
Rhynchites (Rhynchites) confusicollis



Rhynchites (Rhynchites) bicostis Roelfs



Rhynchites (Rhynchites) sakabensis Kono



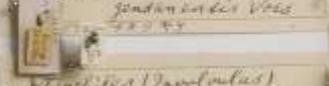
Rhynchites (Rhynchites) glenae Long



Hoto, China
Rhynchites plumbeus



Rhynchites (Rhynchites) anguimpennis Roelfs

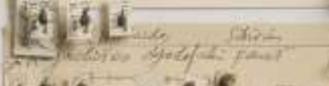


(*Davolulus*)
Rhynchites (Davolulus) jordanensis Voss

Rhynchites (Davolulus) rugicollis Voss



Rhynchites cupreus (Linn.)
Hokkaido
Rhynchites cupreus L.
Rhynchites cupreus L.
Rhynchites cupreus L.



Rhynchites cupreus



Rhynchites (Rhynchites) apertus Sharp

Rhynchites (Rhynchites) angulatus Roelfs

Hoto, Korea
Siderochinus cricoides



Siderochinus cricoides

Siderochinus cricoides

Siderochinus cricoides

北大昆虫学の系譜(1)

- 農学部昆虫学教室(現昆虫体系学研究室)など (1)
- 松村松年(1895農学科卒:昆虫全般)北海道大学
- 石田昌人(1897卒:アザミウマ目など)台湾総督府技師など
- 素木得一(1906卒:バッタ目、ハエ目)台湾総督府、台北大学
- 岡本半次郎(1907農学科卒:アミメカゲロウ目、チャタテムシ目)
- 桑山 茂(1908卒:アミメカゲロウ目、トビケラ目)北海道大学
- 小熊 捍(1911卒:トンボ目)北海道大学、のちに細胞遺伝学者
- 桑山 覚(1917卒:アミメカゲロウ目、トビケラ目)農林省、酪農大学
- 一色周知(1918卒:チョウ目、シリアゲムシ目)台北大学、大阪府立大学
- 内田登一(1924卒:ハチ目)北海道大学
- 高野秀三(1924卒:ハエ目)台湾糖業試験所、帯広畜産大学
- 松下真幸(1926卒:コウチュウ目)
- 河野広道(1927卒:コウチュウ目)北海道大学、のち北海道教育大学

北大昆虫学の系譜(2)

- 農学部昆虫学教室(現昆虫体系学研究室)など (2)
- 三輪勇四郎(1927卒:コウチュウ目)台北大学、四日市市、三重県立博物館
- 太田勇愛(1928卒:コウチュウ目)
- 土井久作(1928卒:)
- 藍野祐久(1930卒:コウチュウ目)農林省林業試験場
- 渡辺千尚(1931卒:ハチ目)北海道大学
- 加藤静夫(1932卒:ハエ目)農林省
- 高橋弘(1939卒:ハエ目)北海道立衛生研究所
- 西島浩(1942実科卒:ハエ目)農水省、帯広畜産大学
- 中島敏夫(1945卒:コウチュウ目)北海道大学
- 小杉孝蔵(1948卒:コウチュウ目)農林水産省
- 坂上昭一(1948卒:ハチ目)北海道大学
- 正木進三(1951卒:バッタ目)弘前大学



左から:上条、西島、久万田、梅谷、桃井、高木、南部、渡辺、中島 1960年頃

北大昆虫学の系譜(3)

- 農学部昆虫学教室(現昆虫体系学研究室)など (3)
- 梅谷献一(1956修卒:)農林省
- 小西正泰(1956修卒:)北海三共
- 高木貞夫(1955卒:セミ目)北海道大学
- 久万田敏夫(1955卒:チョウ目)北海道大学
- 奥 俊夫(1955卒:チョウ目)農林水産省
- 桃井節也(1961博卒:ハチ目)神戸大学
- 上条一昭(1955林学科卒:ハチ目)北海道立林業試験場
- 上村 清(1963修卒:ハエ目)富山医科薬科大学
- 宮城一郎(1966博士院卒:ハエ目)琉球大学
- 堀 浩二(1958卒:カメムシ目)帯広畜産大学
- 高田 肇(1963卒:ハチ目)京都府立大学
- 久野五郎(1963卒:衛生昆虫)米国感染症研究所
- 宮崎昌久(1964卒:セミ目)農林水産省

北大昆虫学の系譜(4)

- 農学部昆虫学教室(現昆虫体系学研究室)など (4)
- 櫛下町鉦敏(1970博卒:ハチ目)鹿児島大学
- 樋口広道(1971博卒:セミ目)栃木県立博物館
- 諏訪正明(1966卒:ハエ目)北海道大学
- 古茶武男(1967卒:ハエ目)農林水産省
- 松沢(滝沢)春雄(1967卒:コウチュウ目)日本専売公社

ガロア標本(寄贈・購入)



ガロア標本(寄贈・購入)



Edme Henri Gallois

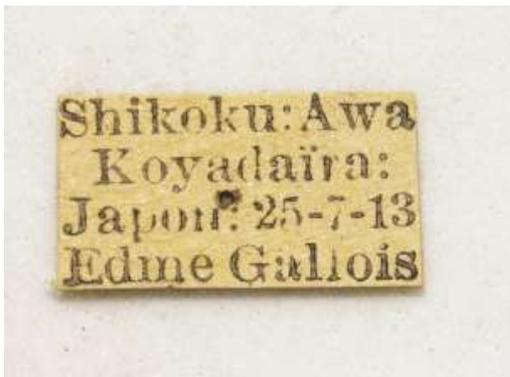
1878-1956

フランス外交官(通訳官、総領事)

ca1903-ca1931年 訪日し昆虫採集

1918-1926年 再来日し昆虫採集

1937- ?



主として甲虫を採集

松村が、ガロアより譲り受けた(あるいは購入)と言われている。

ガロア標本箱



中根標本(寄贈)



中根猛彦(1920-1999)

甲虫研究者

名大、西京大、科博、鹿大、宮
崎産業大で教鞭をとる

甲虫類約20万点の寄贈



北大所蔵の昆虫標本（概要）

- 現在、総数約200万点に及ぶ。
- 特に新種・新亜種・新型記載に用いられた標本が10,000点以上も含まれており、学名決定の基準となるこれら「タイプ標本」調査のため、現在も世界各国からの研究者の来訪が絶えない。
- また内外の主要な昆虫分類学研究機関への標本貸し出しも頻繁であり、アジア地区の昆虫標本コレクションの拠点となっている。

北大所蔵の昆虫標本（概要）

- 近年では、極東アジア（千島列島国際調査）・東南アジア（インドネシア・マレーシア・フィリピン・台湾との共同調査）・南アジア（80年代に行われたインド・ネパール生物調査）において採集された膨大な標本群が新たに収蔵されている。
- これらは分類群ごとに世界の研究者によって研究が進められている最中であり、利活用率が極めて高い。

北大所蔵の昆虫標本（概要）

- また100年以上に渡る標本管理・保存の実績から、重要分類標本の収蔵機関として評価が高く、国内の貴重な学術標本の寄贈を受けることも多い(2000年には甲虫類標本「中根コレクション」20万点受入れ)。
- これらコレクションの歴史と伝統、さらに近年の成長は、まさに日本の昆虫学・昆虫分類学そのものといえる。
- 現在、昆虫標本は総合博物館と農学研究科に収蔵されており共同で管理がなされている。

タイプ標本 Matsumura's type



Syntype *Parunassius everusmani daisetsuensis*
ウスバキチョウ (天然記念物) Described in 1926

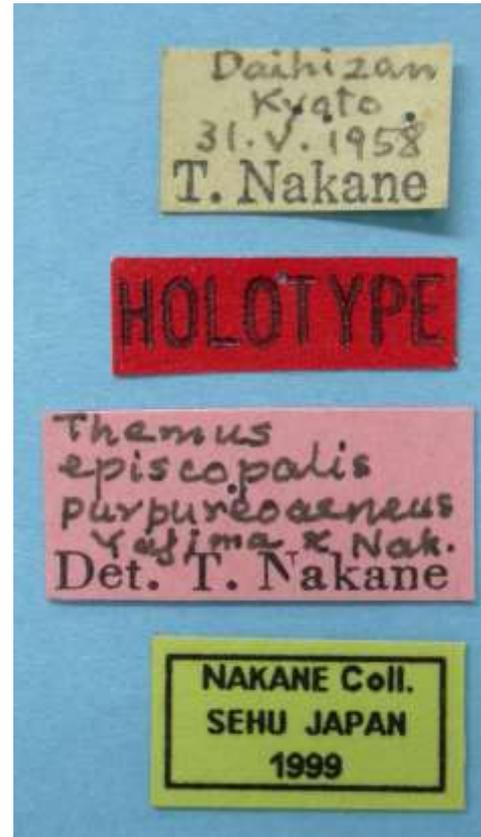
タイプ標本 Matsumura's type



ブドウスカシバ



タイプ標本 Nakane's type



キンイロジョウカイ 四国亜種

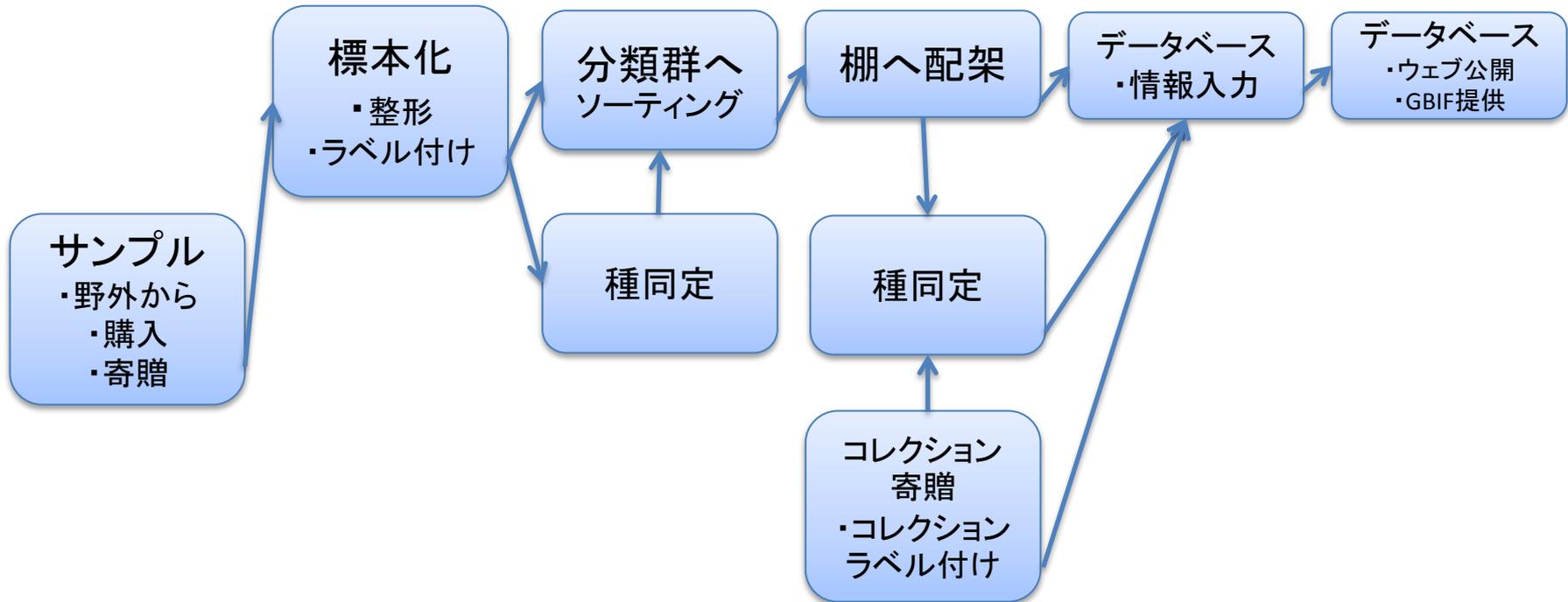
Primary types of insect deposited in SEHU

Insect orders	No types
Ephemeroptera	30
Odonata	50
Plecoptera	30
Orthoptera	36
Manotdea	2
Blattodea	10
Phasmatodea	9
Psocoptera	20
Hemiptera	1,100
Neuroptera	50
Coleoptera	1,700
Diptera	385
Trichoptera	30
Lepidoptera	1,400
Hymenoptera	2,020
TOTAL	6,872

話題

1. 現状一 標本数
2. 現状一 コレクションマネージメント作業
3. 問題一 マネージメントで発生する諸問題
4. 問題解決法一 個別の対応と、体制の改善

サンプルから標本収蔵、DB情報公開まで



Unprocessed specimens (entomology)



At 1925 (Taisho 14), the Insect specimens were collected in Musha, Taiwan

Unprocessed specimens (entomology)



The dipteran specimens are collected by Professor Masaaki SUWA In 1980th, in Nepal.



インドネシア・ジャワ島でのFIT (Flight Intercept Trap)を用いた採集

(協力：丸山宗利、科博)

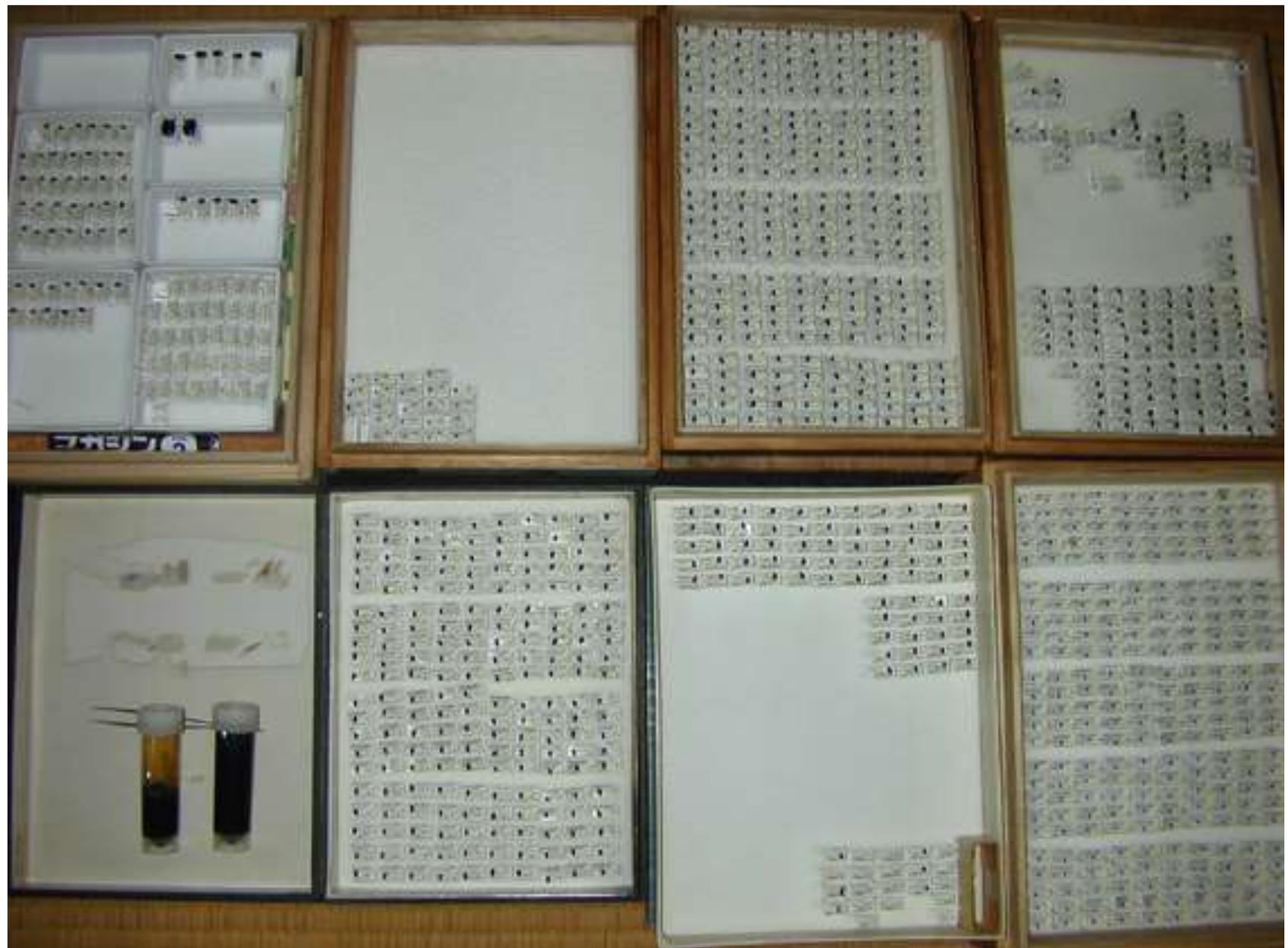




Cibodas







整理された昆虫標本：まだ1/4。。。。







PROTEINASE
Phosphatase

0001151

Mucopolysaccharidase





Web上での（タイプ）標本データ・画像の公開

- 【電子媒体情報】

- 標本情報（採集地など、34項目）

- 画像（標本・ラベルなど、6点まで）

- 標本管理場所 → 【標本管理（位置）情報】

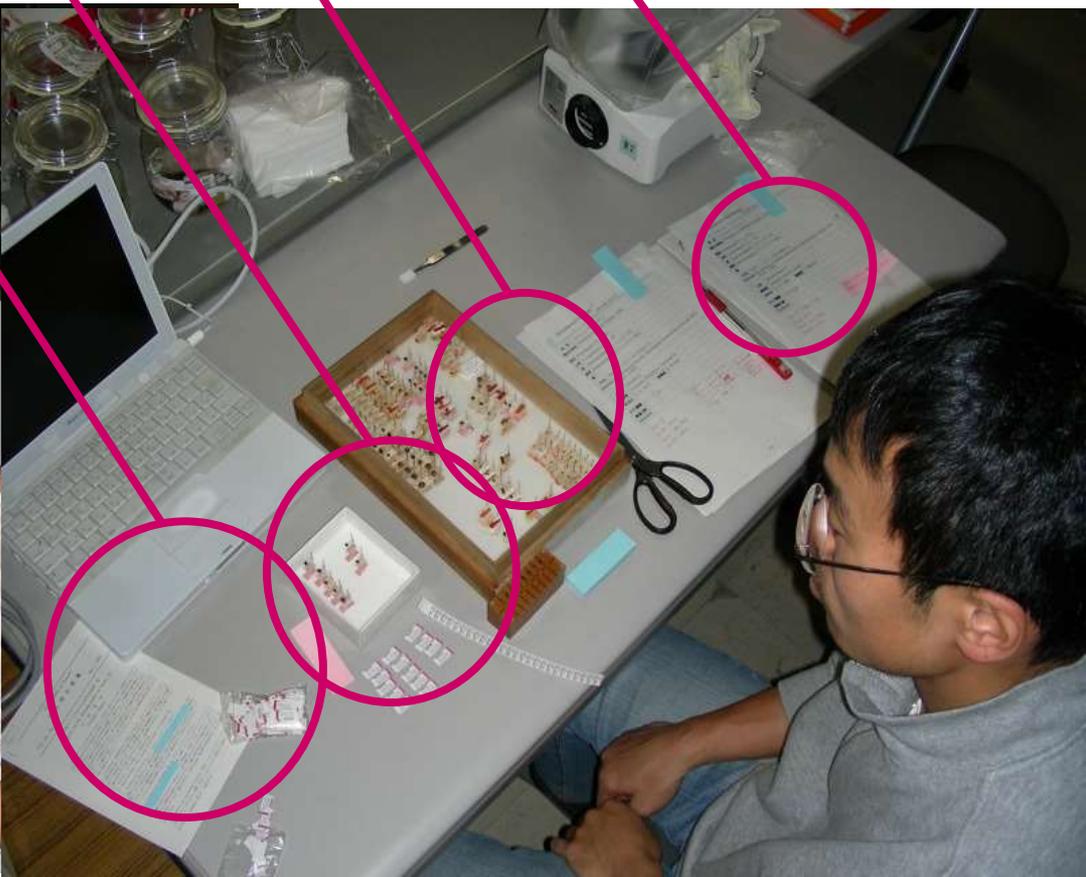
- 関連文献情報 → 【紙媒体情報】

文献:原記載

ラベル

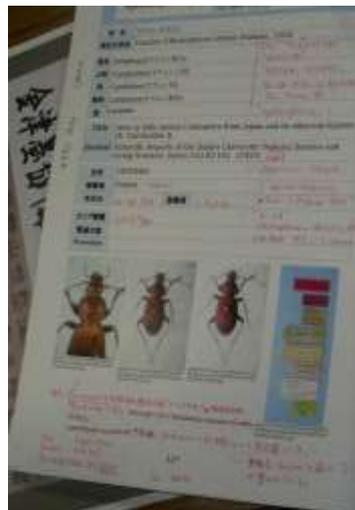
タイプ標本

標本カード



【紙媒体】原記載 + 標本カード

ラベル付け・
登録・
撮影



【標本管理情報】

標本アドレス:

収蔵庫標本位置: キャビネット番号・箱番号

標本コンディション



【電子媒体】



標本データベース『自然史系学術標本リスト』

トップ > SEHU-HOMO > 全標本リスト
 [ページコメント(0)] [印刷(0)] Counter: 2428, today: 2, yesterday: 1

電子種物誌
 COEホーム
 SEHU-HOMO

Homoptera in SEHU DATABASE

Species Name	Box #	Cabinet
??	2513	
<i>Abidama wuningiana</i>	2503	
<i>Akatropis fleveola</i>	2151	
<i>Akatropis fumata</i>	2151	
<i>Akatropis maleyana</i>	2151	
<i>Akatropis nitobei</i>	2151	
<i>Akatropis striatella</i>	2151	
<i>Aphrophora arizana</i>	2509	
<i>Aphrophora borealiensis</i>	2509	
<i>Aphrophora abietii</i>	2509	
<i>Aphrophora europilobus</i>	2509	
<i>Aphrophora bicolor</i>	2509	
<i>Aphrophora binomariensis</i>	2509	
<i>Aphrophora bronialis</i>	2509	

21世紀 COE 新・自然史科学創成
 自然界における多様性の起源と進化

トップ > SEHU-HOMO > 111
 [ページコメント(0)] [印刷(0)] Counter: 565, today: 3, yesterday: 8

電子種物誌
 COEホーム
 SEHU-HOMO

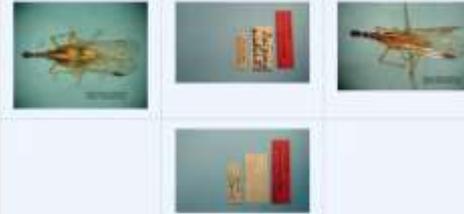
Saigona gibbosa

Mesophyllus karenkonicus > Betactylus tonkinensis

ID Sample:
 Collection code:
 Serial #: 119

Order	Homoptera	Family	Dicyopharidae
Genus	Saigona	Species	gibbosa
Subspecies			
Author	Matsumura	Cabinet #	
Date of publication	1910	Box #	2168
Reference_code		Collection name	
MEMO			
Reference	Matsumura, S. 1910a. Monographie der Dictyophorinen Japens. Trans. Sepporo Nat. Hist. Soc. 3: 99-113.		
Journal		Page Total	112
Volume	3	Page	99-113

Other type-status	Condition of specimen		
Sex	male	Dry/Vial/Slide	
Note	gibbosa Matsumura, 1910a: 112 (Saigona) Lectotype ♂, by present designation - (1) Formosa Matsumura [underside] Kuyaniya [in Japanese] 25/IV 1907; (2) [Matsumura's handwriting] Saigona gibbosa n. sp.		
Country	Locality	Formosa, Kuyaniya	
Collecting date	25/IV 1907	Collector's name	Matsumura
Citation information			
Jpn. Common name	Loan #		
Host plant	Slide #		
Photograph #			




コウチュウ目のタイプ

Nakane

Nakane Collection

公開web: <http://neosci-gw.museum.hokudai.ac.jp/html/Nakane/>




コウチュウ目のタイプ

Nakane

Nakane Collection

公開web: <http://neosci-gw.museum.hokudai.ac.jp/html/Nakane/>

北海道大学
21世紀
COE

新・自然史科学創成
自然界における多様性の起源と進化

トップ > テーブル > データ

電子博物館
COEホーム
メインメニュー
ホーム
標本写真集
電子博物館トップページ
全ページ内単語検索
バラタク養成講座Wiki
化石データベース
昆虫関係データベース
SEHU-COLE
中部録事記載昆虫全リスト
中部録事全著作目録
(1936-1999)
ダウンロード
ログイン
ユーザー名:
パスワード:
ログイン
パスワード紛失
新着情報
サイト内検索
検索
検索オプション

テーブル: SEHU-COLE

リスト表示 | オード表示 (No: 1659)

*1... 1650 1651 1652 1653 1654 1655 1656 1657 1658 (1659)

データ ID: 1666

Order	Coleoptera
Family	Helicidae
Genus	Helota
Species	yozumana
Subspecies	
Author name	Kano
Date of publication	1939
Sex	female
Status	Holotype
Condition of specimen	
Photograph #	707
Country	Japan
Locality	
Collecting date	
Collector	
Citation information	
Cabinet #	C-019
Box #	2654

Subspecies	
Author Year	
other categories	
Jpn. Common name	
Total records	

Photo



Photo2
Photo3

登録: 2008-01-17 14:14:44
登録者: modifier
更新: 2008-01-17 14:23:24
更新者: modifier

*1... 1650 1651 1652 1653 1654 1655 1656 1657 1658 (1659)

(C) Copyright 2003-2007, Hokkaido University. COE Program. All Rights Reserved

コウチュウ目のタイプ

Nakane

Nakane Collection

公開web: <http://neosci-gw.museum.hokudai.ac.jp/html/Nakane/>

21世紀 COE 新・自然科学創成 自然界における多様性の起源と進化

トップ > テーブル > データ

電子博物館
COEホーム
メインメニュー
ホーム
標本写真集
電子博物館トップページ
全ページ内単語検索
パラタクソノミヤジリWiki
化石データベース
昆虫関係データベース
NHU-COLE
中根猛彦記載昆虫全リスト
中根猛彦会著作目録 (1936-1999)
ダウンロード
ログイン
ユーザ名:
パスワード:
ログイン
パスワード再入力
新規登録
サイト内検索
検索
検索オプション

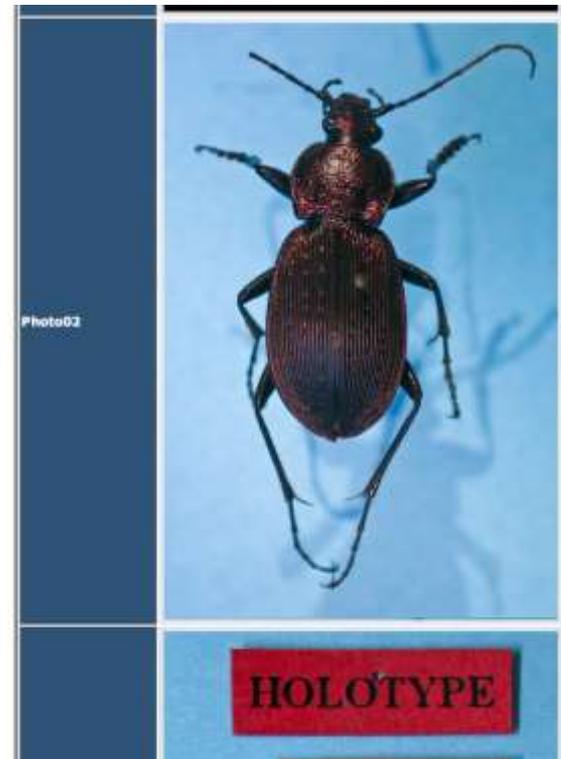
テーブル: 中根猛彦記載昆虫全リスト

リスト表示 | カード表示 [h: 1291]

1... 28 29 30 31 32 33 34 35 36 (37) 38 39 40 41 42 43 44 45 46 ...1291 >

データ ID: 5299

Genus_Species	Apotomopterus inaeulicola ohkawai
命名者	Nakane
Year	1968
Synonym	Carabus (Chomopterus) maliyasanus ohkawai
Year_Alphabet	1968c
原記載ページ	85
現在の学名	Carabus (Chomopterus) maliyasanus ohkawai
Authors	{Nakane, 1968}
読み	Ugata-osamushi
和名	ウガタオサムシ
著者	Nakane, T.
発表年	1968
原記載文献収録	New or little-known Coleoptera from Japan and its adjacent regions, XXVIII.
原記載文献誌名・巻・号	Fragmenta Coleopterologica, ed. T. Nakane (21)
巻・号・ページ	85-86, 1 fig.
タイプ標本	Holotype
Locality	Ukata, Shima, Mie Pref., Honshu, Japan
Date	1968

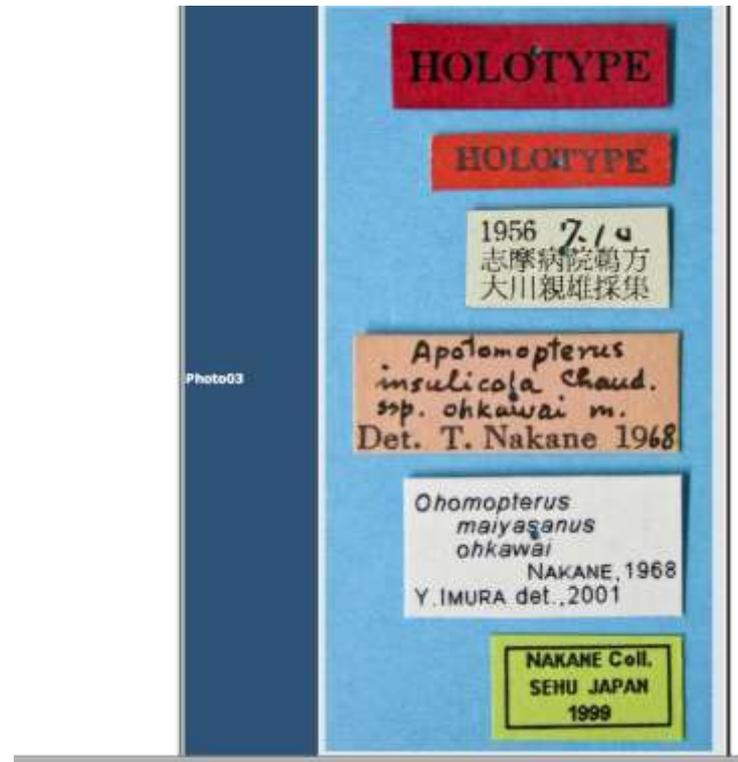
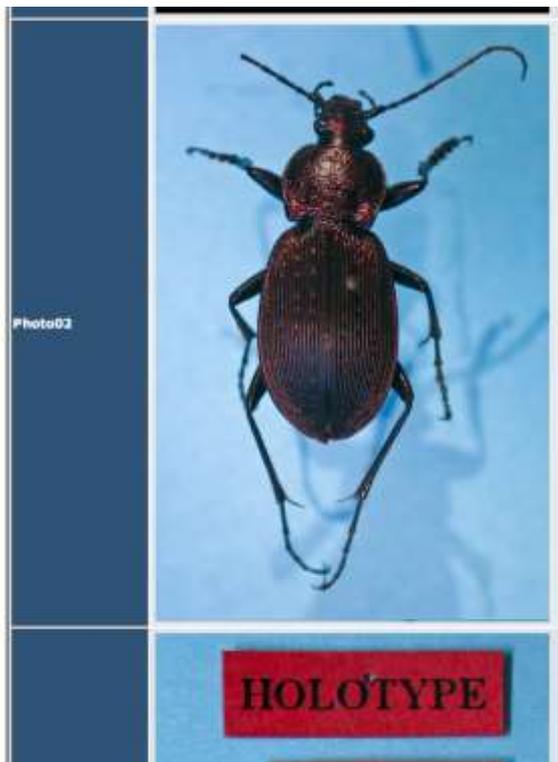


コウチュウ目のタイプ

Nakane

Nakane Collection

公開web: <http://neosci-gw.museum.hokudai.ac.jp/html/Nakane/>



Specimens database

Top menu | search |
LEVEL -> Order

FAMILY
Histeridae エンママシ科
Gyllenhal1808

List of GENUS

GENUS	N of species
†	
Acaptus	(2)
Centipus	(2)
Epiclinus	(1)
Epiurus	(1)
Epiurus(Epiurus)	(3)
Eudiplostis	(1)
Heterina	(4)
Hister	(21)
Hypocaccalus(Nessus)	(1)
Hypocaccus	(1)
Hypocaccus(Backmanniellus)	(1)
Margarinotus	(2)
Margarinotus(Eucalobister)	(2)
Margarinotus(Grammostethus)	(1)
Margarinotus(Grammostethus)	(4)
Margarinotus(Grammostethus)	(1)
Margarinotus(Kamliater)	(1)
Margarinotus(Paralister)	(8)
Margarinotus(Promethister)	(1)
Margarinotus(Promister)	(1)
Margarinotus(Promistis)	(1)

GENUS
Hister

List of species

Scientific name	Japanese common name	Author	Year
<i>Hister bipunctatus</i>		Paykull	
<i>Hister bisexstriatus</i>		Fabricius	
<i>Hister canaliculatus</i>		Lewis	
<i>Hister coreanus</i>		M.Oban	
<i>Hister curvatus</i>		Erichson	
<i>Hister fulvipes</i>		Solsky	
<i>Hister fuscus</i>		LeConte	
<i>Hister helios</i>		Truqui	
<i>Hister illigeri</i>		duRoi	
<i>Hister japonicus</i>			
<i>Hister leonhardi</i>			
<i>Hister moerens</i>			
<i>Hister noma</i>			
<i>Hister abbreviatus</i>			
<i>Hister pullatus</i>			
<i>Hister quadrinaculatus</i>			
<i>Hister sibiricus</i>			
<i>Hister spualidus</i>			
<i>Hister unicolor</i>			
<i>Hister unicolor leonhardi</i>			

Top menu | search |
LEVEL -> Order -> Family -> Genus

Species

Order	Coloepium
Family	Histeridae
Scientific name	<i>Hister japonicus</i> Marshall
Japanese common name	
References	

List of specimens

Code	Box	Cabinet	Type	Status	Sex
SEHU-COLEO-00852	1149	A-013			



Code	SEHU-COLEO-00852	Box	1149	Cabinet	A-013
Type		Status		Sex	
Condition		Sex			
Slide No.					
Locality	Kyoko,Tenri-river,Mirabe				Japan
Date	10-V-1986				
Collector	S.Nomura	Collected state			
Identifier		Offer			
Host					
Depository					
Note					
Rem					



2B エンマムシ科(コウチュウ目)

概要

GBIF(2006-2010) 入力件数: 10,095件

Histerid beetles Collection (det. by Dr. M. Ôhara)

公開web: 未公開

件数: 10,095

内容: 大原昌宏が同定したコウチュウ目エンマムシ科標本のデータベース
タイプ標本については画像撮影

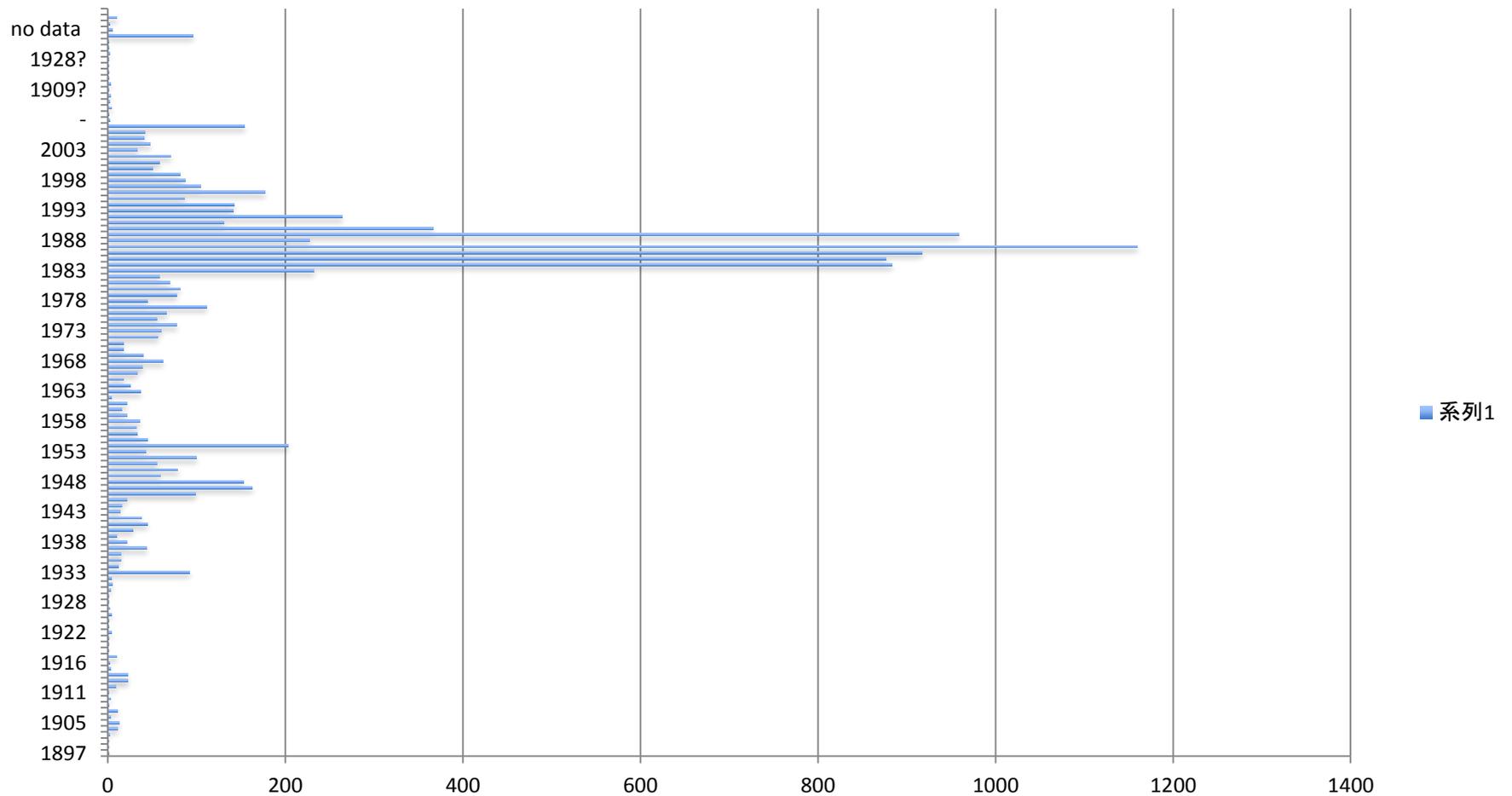
状況: エクセルファイルに保存

ローマ字地名を、日本語地名に読み下し中



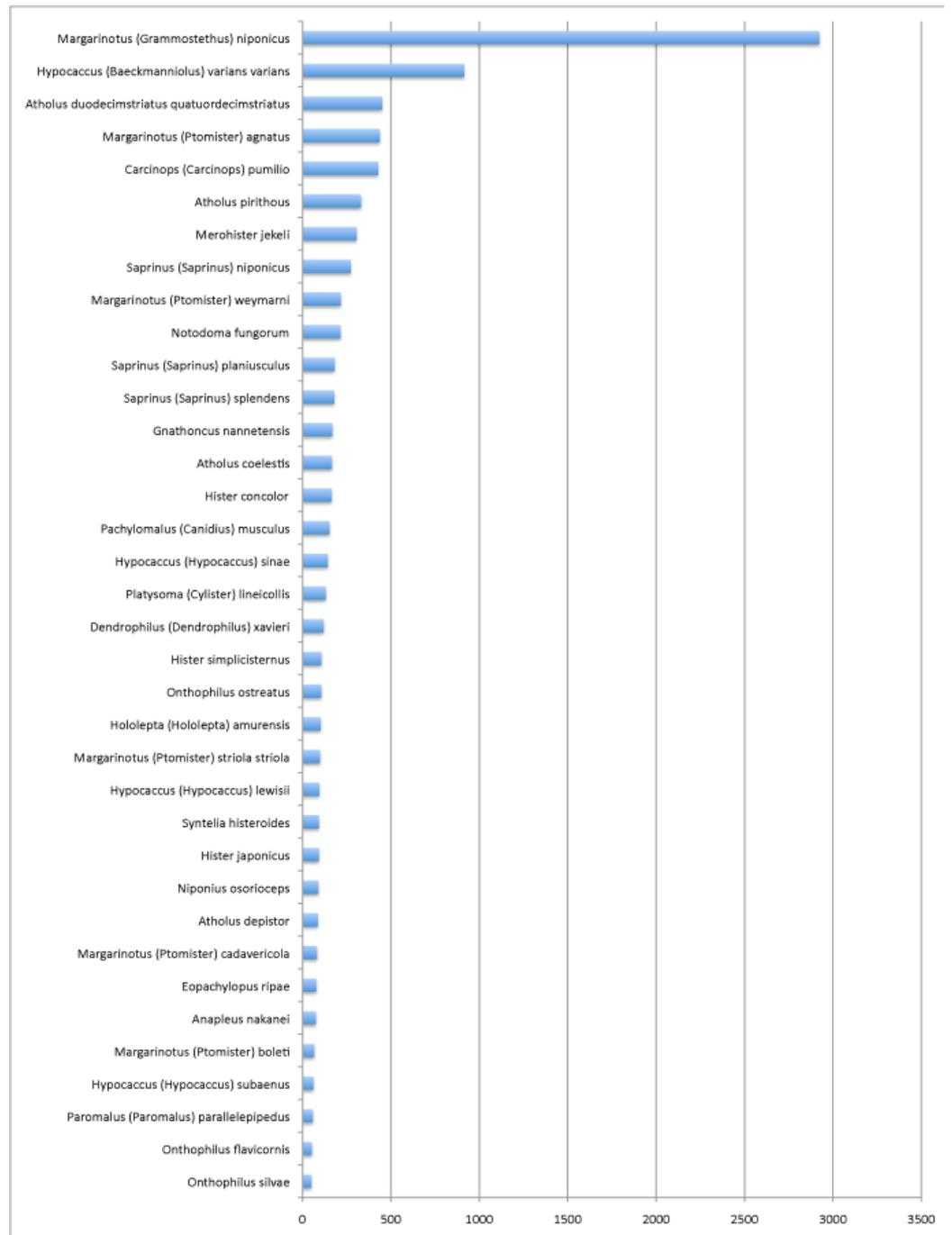
Histerid B.

採集年と個体数



Histerid B.

普通種と個体数 (50標本以上)



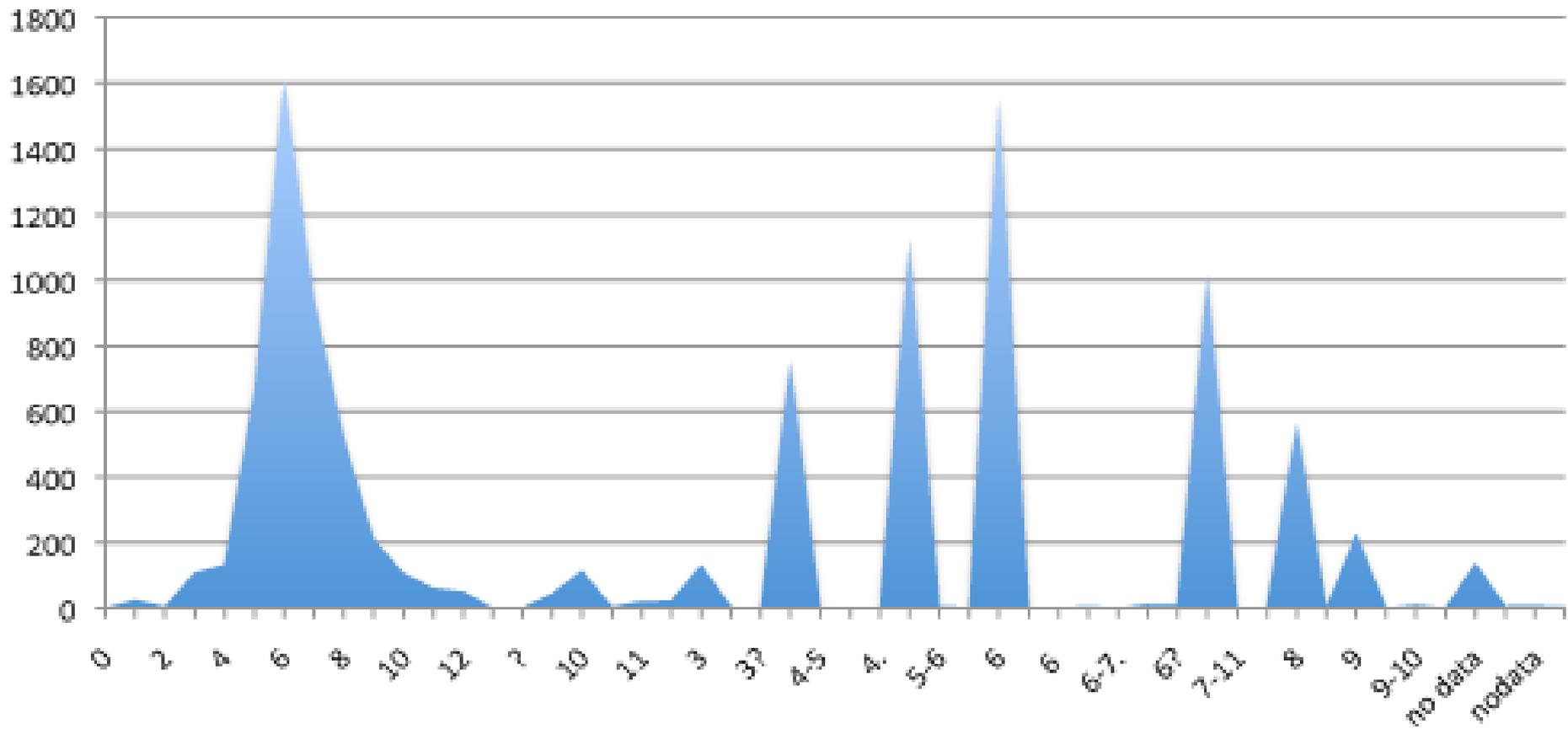
Histerid B.

各県の個体数



Histerid B.

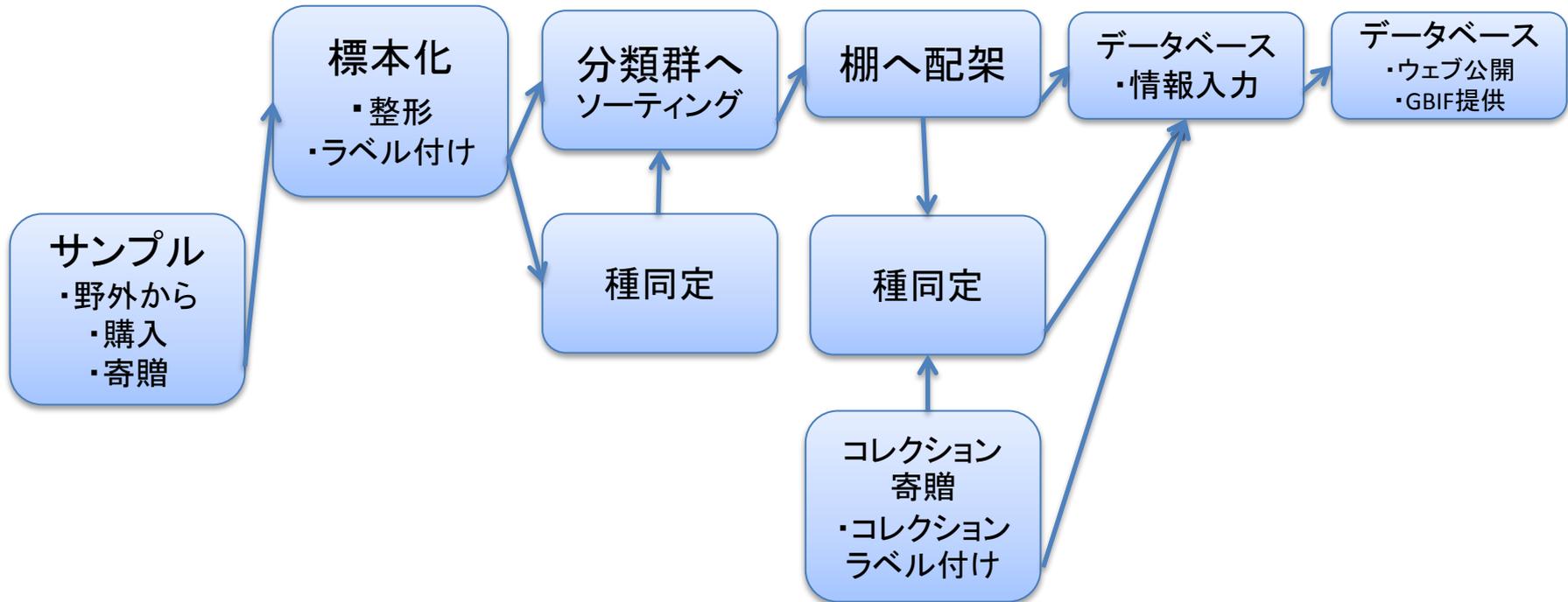
月別の個体数



30年以上採集されていない種リスト

<i>Hypocaccus akanensis</i>	1918
<i>Hololepta (Hololepta) higoniae</i>	1950
<i>Hetaerius gratus</i>	1952
<i>Anapleus japonicus</i>	1958
<i>Paromalus omineus</i>	1968
<i>Onthophilus aonoi</i>	1976
<i>Platysoma (Apobletes) schaumei</i>	1976
<i>Niponius furcatus</i>	1981
<i>Onthophilus niponensis</i>	1981
<i>Gnathoncus communis</i>	1982
<i>Margarinotus (Ptomister) reichardti</i>	1983
<i>Platysoma (Platysoma) lewisi</i>	1985
<i>Bacanius (Bacanius) mikado</i>	1986
<i>Tripeticus fagi</i>	1986
<i>Hypocaccus (Hypocaccus) axeli</i>	1987
<i>Platylomalus mendicus</i>	1988
<i>Anapleus hagai</i>	1989

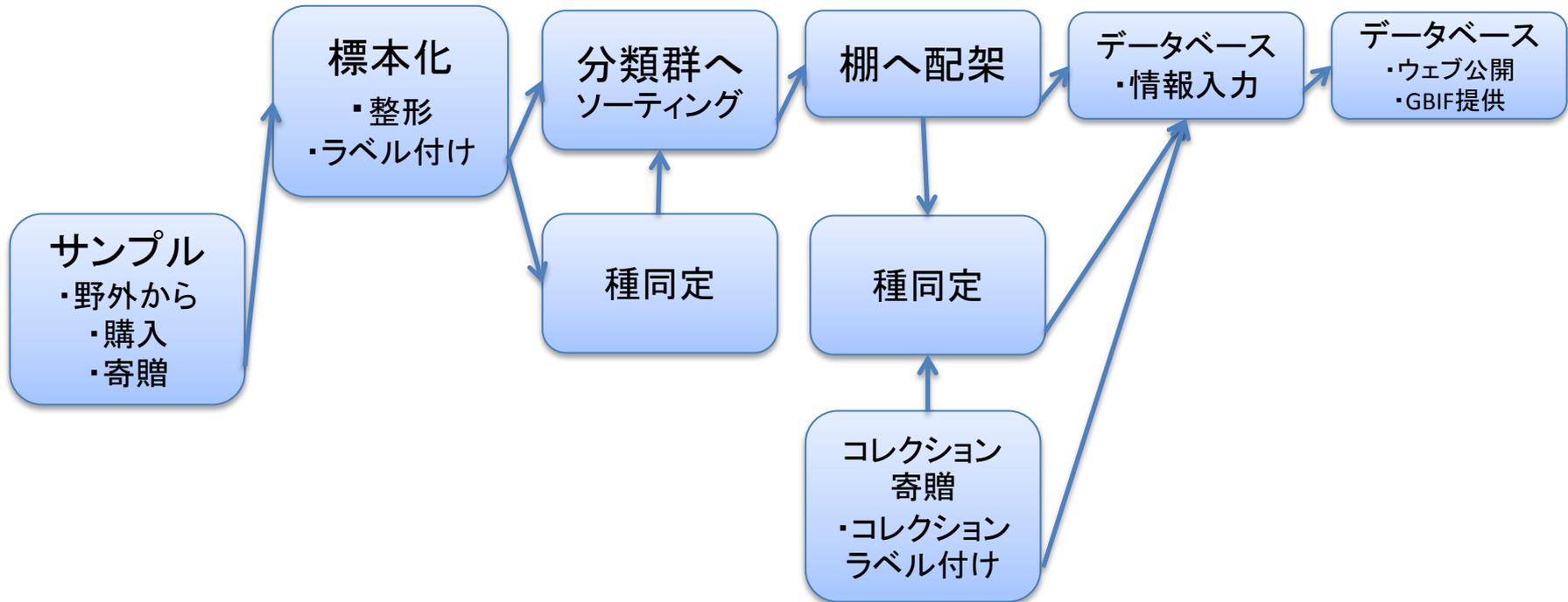
サンプルから標本収蔵、DB情報公開まで



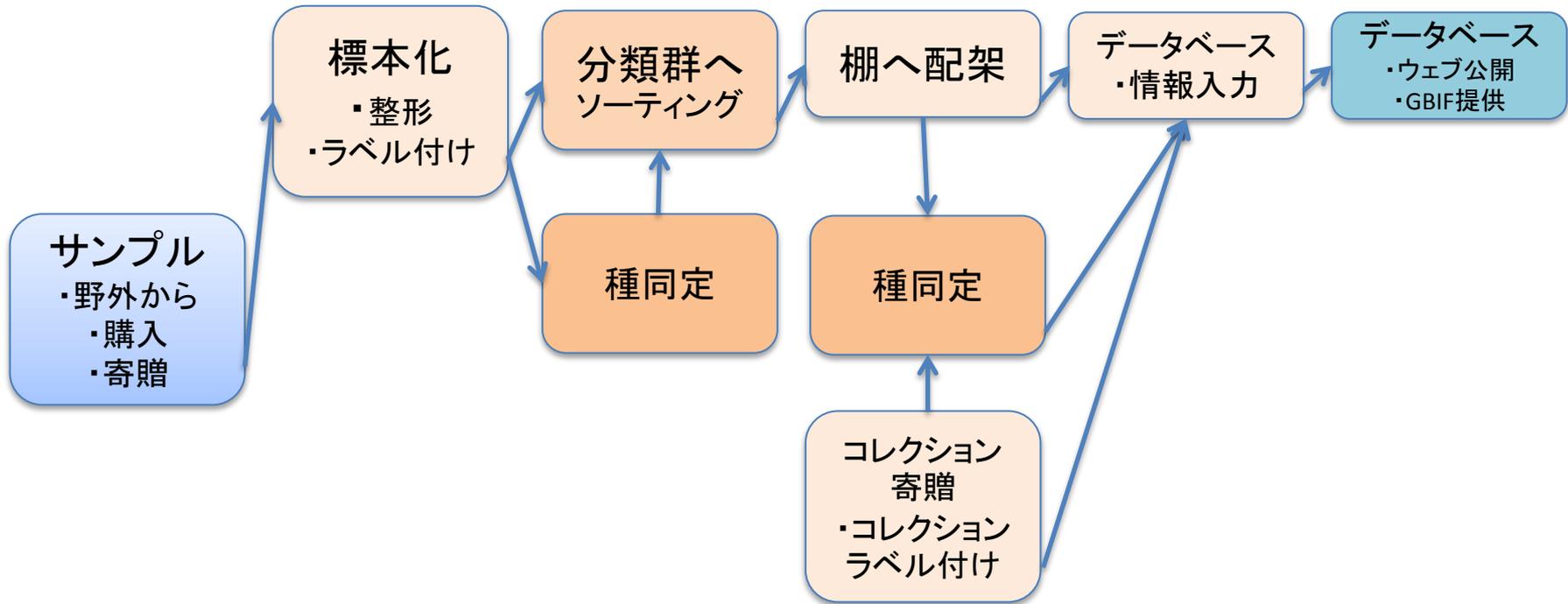
話題

1. 現状一 標本数
2. 現状一 コレクションマネージメント作業
3. 問題一 マネージメントで発生する諸問題
4. 問題解決法一 個別の対応と、体制の改善

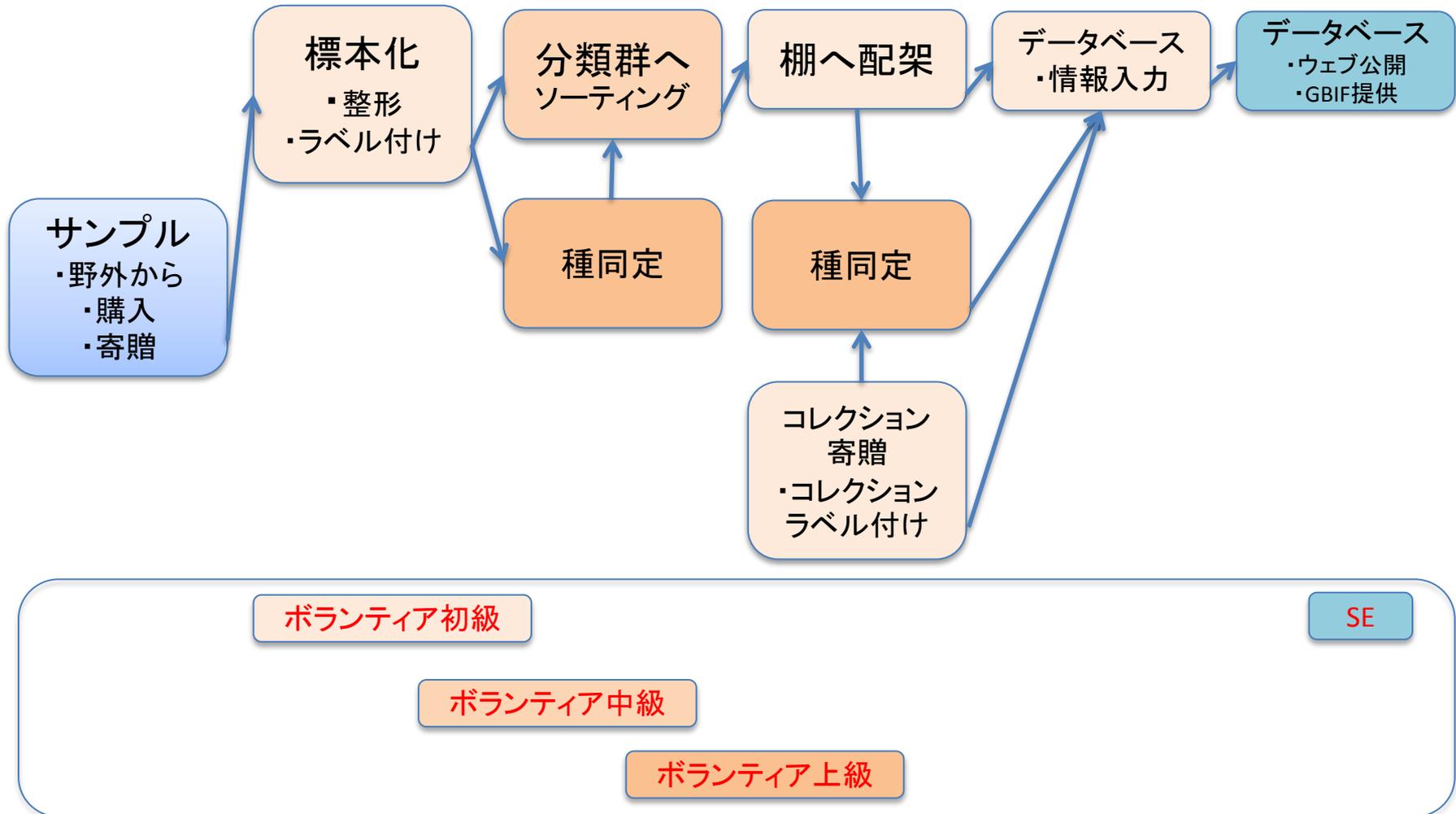
サンプルから標本収蔵、DB情報公開まで



サンプルから標本収蔵、DB情報公開まで



サンプルから標本収蔵、DB情報公開まで



サンプルから標本収蔵、DB情報公開まで

個別の問題

【問題1】 **標本化** 学生・大学院生・教員が採集した膨大な標本が未標本状態である。大正時代からの未作製標本がある。

【問題2】 **標本化** 研究に適した標本の作製方法が有るため、むやみに作製を進められない。

【問題3】 **分類群へソーティング** 目・科レベルへのソーティングは、ボランティアレベルで行えるが、それ以上のソーティングは、専門の学生・大学院生・教員が行う。しかし、その作業に割ける時間は限られている。

【問題4】 **種同定** 種までの同定を行うこと。同定ラベルをつけることは、ほぼ分類学的(研究)作業と同義である。専門家しか行えない。

サンプルから標本収蔵、DB情報公開まで

個別の問題

【問題5】 **種同定・分類群へソーティング** 古い標本については、同定ラベル、タイプラベルが付けられていないものでも、「シンタイプ」である可能性がある。むやみに標本位置、配列を変えると大問題になる。限られた専門家しか行えない。

【問題6】 **種同定・分類群へソーティング** 新しい標本で、チョウ、大型コウチュウについては、種同定の作業は進めやすい。しかし、整理に伴う標本箱(@7000円)の購入費が必要となる。

【問題7】 **種同定・分類群へソーティング** 整理に伴い標本棚キャビネット(@10万円)の購入費が必要となる。

サンプルから標本収蔵、DB情報公開まで

個別の問題

【問題8】 **寄贈標本・コレクションラベル付け** 寄贈された標本は、寄贈コレクションラベルをつけてからの作業となる。人手が必要となる。

【問題9】 **ウェブ公開** SEの人手不足。以前のサイトは、Wiki-baseで作製したサイトのため、脆弱性を指摘され、それ以降のシステムへ移行ができていない状態。現在休止中。

【問題10】 **全体** 人手不足。院生、教員はDB作業を本業にしにくい。DBを専門としたとしても、修士課程で卒業（3年でいなくなる）。

【問題11】 **全体** 人手不足。ボランティアは、DB入力前の作業で手一杯。あるいはレベル的に種同定は難しい。

サンプルから標本収蔵、DB情報公開まで

個別の問題

【問題12】 **大学博物館特有** 古い標本が膨大にあるため、維持するだけで精一杯。専門性の高い、特殊な標本群が多い。例:ハエ、ハチ、微小甲虫。

【問題13】 **大学特有** セルフィッシュな研究者が多いため、基礎的インフラであるDBへの貢献に積極的でない。

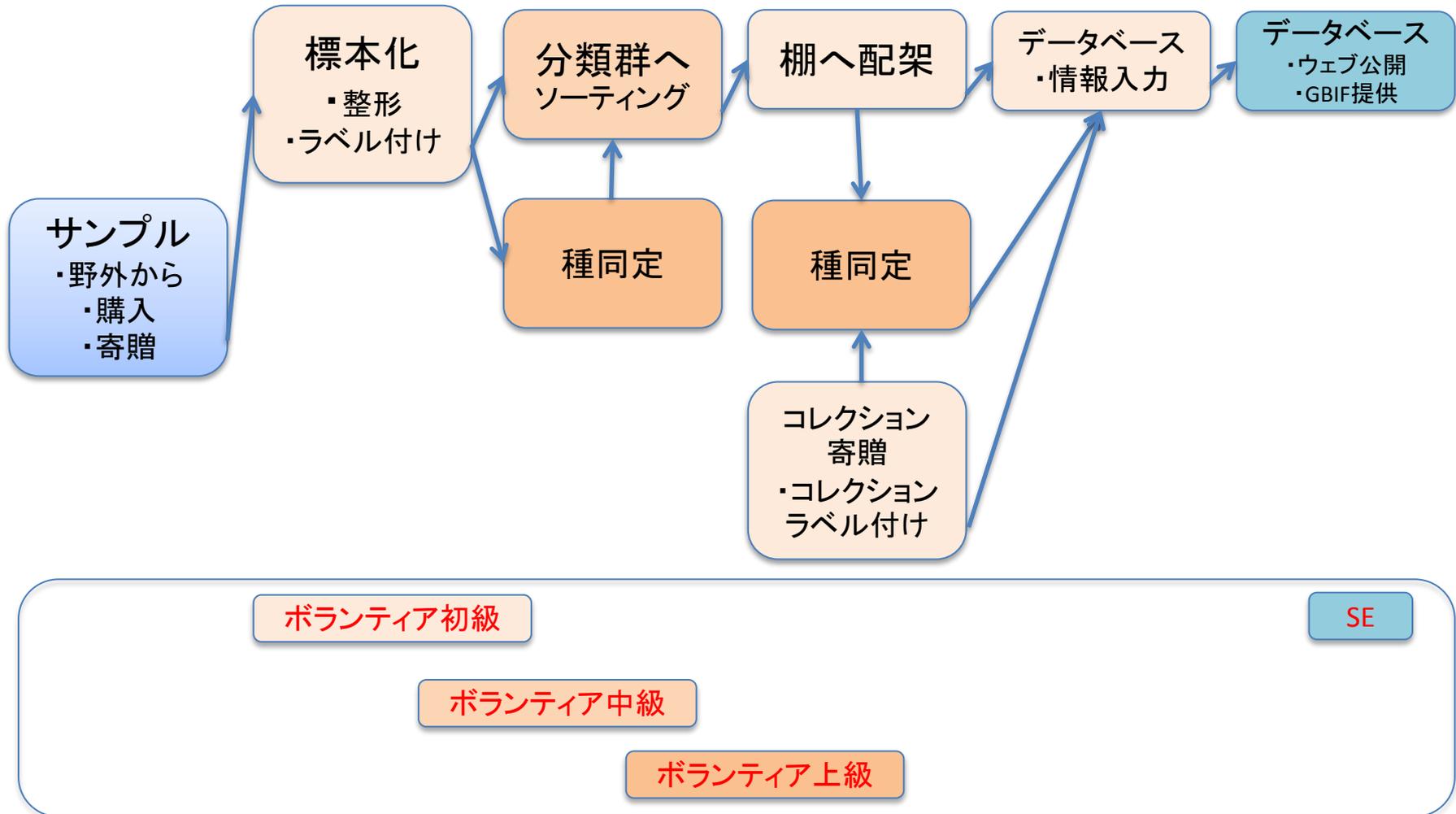
【問題14】 **昆虫特有** 種数が多すぎる。同定不可能。標本も多すぎる。

【問題15】 **昆虫特有** 所有タイプ数が多すぎる。貸し出し作業、訪問研究者対応で膨大な時間が割かれる。

話題

1. 現状一 標本数
2. 現状一 コレクションマネージメント作業
3. 問題一 マネージメントで発生する諸問題
4. 問題解決法一 個別の対応と、体制の改善

サンプルから標本収蔵、DB情報公開まで



Parataxonomists

To construct Database

To keep the specimens in order

We need manpower and new generation for maintenance of the collection

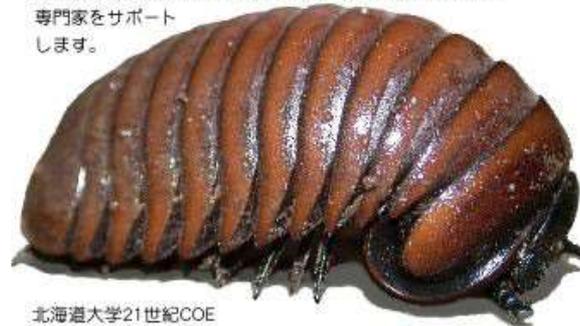




新設！ 準自然分類学者 パラタクソノミスト 養成講座



準自然分類学者（パラタクソノミスト）とは、自然史系学術標本・サンプルを正しく同定し整理する能力を有する者で、博物館や環境調査・教育において必要とされる人材です。準自然分類学者は、生物学分野では、分類学（タクソノミー）、生物多様性研究、環境アセスメント、環境教育の専門家をサポートします。地球惑星分野では、岩石学、鉱物学、鉱床学、古生物学の専門家をサポートします。



北海道大学21世紀COE

「新・自然史科学創成」では、準自然分類学者の教育コースを新たに設置し、コース修了者には「準自然分類学修了証」を発行します。

初級は、初心者向けに基本から講義します。

中級は、初級修了者および経験のある一般市民（博物館学芸員、環境調査会社専門員などを含む）を対象に講義します。

上級は、中級修了者を対象に、専門的な講義を行います。

講座の詳細、申し込み方法等については、

ホームページ：<http://nature.sci.hokudai.ac.jp/taxonomy/>を御覧ください。

21世紀COE「新・自然史科学創成」事務局
T060-0810 札幌市北区北10条西8丁目
tel. 011-706-4493 fax. 011-706-2986
e-mail: secretariat@nature.sci.hokudai.ac.jp
北海道大学総合博物館
T060-0810 札幌市北区北10条西8丁目
tel. 011-706-2658 fax. 011-706-4029
e-mail: museum-jimu@museum.hokudai.ac.jp
<http://www.museum.hokudai.ac.jp>

- 昆虫/パラタクソノミスト講座（初級）
片倉晴彦（北大理学研究所） 戸田正業（北大経済科学研究科）
大原昌宏・澤田義弘（北大総合博物館）
2004年8月5日～6日/北海道大学北方生物圏
フィールド科学センター-苫小牧研究棟
12名/7月20日締め切り/一般市民・学生（小学生は父母同伴）
- 岩石・鉱物/パラタクソノミスト講座（初級・中級）
初枝大治（北大総合博物館） 新井田清徳・三浦和行（北大理学研究所）
2004年8月5～8日のいずれか2日
（受講予定者の希望で決定）/北大総合博物館
10名/7月20日締め切り/一般市民・学生（小学生は父母同伴）
- 海鳥・小獣乳類の仮剥製講座（中級）
横貫豊（北大理学研究所） 塩田博一（北大理学研究所附属研究センター）
市川徳雄（北大北方生物圏フィールド科学センター）
2004年9月2～3日/北大総合博物館
12名/8月10日締め切り/一般市民・学生（高校生以上）
- シダ植物/パラタクソノミスト講座（中級）
佐藤和幸（国州大学造園学部） 高橋英樹（北大総合博物館）
2004年9月18日（土曜）/北大総合博物館
12名/8月31日締め切り/一般市民・学生
- イネ科植物/パラタクソノミスト講座（中級）
木橋英久（神奈川県立博物館学芸員） 高橋英樹（北大総合博物館）
2004年10月2日（土曜）/北大総合博物館
12名/9月15日締め切り/一般市民・学生
- 甲虫目昆虫/パラタクソノミスト講座（中級）
大原昌宏・澤田義弘・Piotr Węgrzynowicz（北大総合博物館）
2004年10月（詳細未定）/北大総合博物館
12名/9月中締め切り/一般市民・学生（高校生以上）
- 魚類/パラタクソノミスト講座
仲谷一宏・矢部剛（北大水産科学研究科） 宮村典久（北大総合博物館）
2005年度より開講
- 化石/パラタクソノミスト講座
今年度は未開講



21世紀COE
「新・自然史科学創成」
準自然分類学者養成講座

2004年8月より新設
「修了書」の発行
1～3日のコース
専門分野の修得を目指す

サンプルから標本収蔵、DB情報公開まで

個別の問題

【問題1】 **標本化** 学生・大学院生・教員が採集した膨大な標本が未標本状態である。大正時代からの未作製標本がある。 **パラタクソミスト・ボランティアの協力**

【問題2】 **標本化** 研究に適した標本の作製方法が有るため、むやみに作製を進められない。 **パラタクソミスト・ボランティアの協力とレベルアップ**

【問題3】 **分類群へソーティング** 目・科レベルへのソーティングは、ボランティアレベルで行えるが、それ以上のソーティングは、専門の学生・大学院生・教員が行う。しかし、その作業に割ける時間は限られている。 **パラタクソミスト・ボランティアの協力**

【問題4】 **種同定** 種までの同定を行うこと。同定ラベルをつけることは、ほぼ分類学的(研究)作業と同義である。専門家しか行えない。 **パラタクソミスト・ボランティアの協力とレベルアップ。専門家の招聘。**

サンプルから標本収蔵、DB情報公開まで

個別の問題

【問題5】 **種同定・分類群へソーティング** 古い標本については、同定ラベル、タイプラベルが付けられていないものでも、「シンタイプ」である可能性がある。むやみに標本位置、配列を変えると大問題になる。限られた専門家しか行えない。**専門家の招聘。**

【問題6】 **種同定・分類群へソーティング** 新しい標本で、チョウ、大型コウチュウについては、種同定の作業は進めやすい。しかし、整理に伴う標本箱(@7000円)の購入費が必要となる。**外部資金の獲得。**

【問題7】 **種同定・分類群へソーティング** 整理に伴い標本棚キャビネット(@10万円)の購入費が必要となる。**外部資金の獲得。**

サンプルから標本収蔵、DB情報公開まで

個別の問題

【問題8】 **寄贈標本・コレクションラベル付け** 寄贈された標本は、寄贈コレクションラベルをつけてからの作業となる。人手が必要となる。**パラタクソミスト・ボランティアの協力。**

【問題9】 **ウェブ公開** SEの人手不足。以前のサイトは、Wiki-baseで作製したサイトのため、脆弱性を指摘され、それ以降のシステムへ移行ができていない状態。現在休止中。**SEボランティアの協力。**

【問題10】 **全体** 人手不足。院生、教員はDB作業を本業にしにくい。DBを専門としたとしても、修士課程で卒業(3年でいなくなる)。**パラタクソミスト・ボランティアの協力。**

【問題11】 **全体** 人手不足。ボランティアは、DB入力前の作業で手一杯。あるいはレベル的に種同定は難しい。**パラタクソミスト・ボランティアの協力とレベルアップ。**

サンプルから標本収蔵、DB情報公開まで

個別の問題

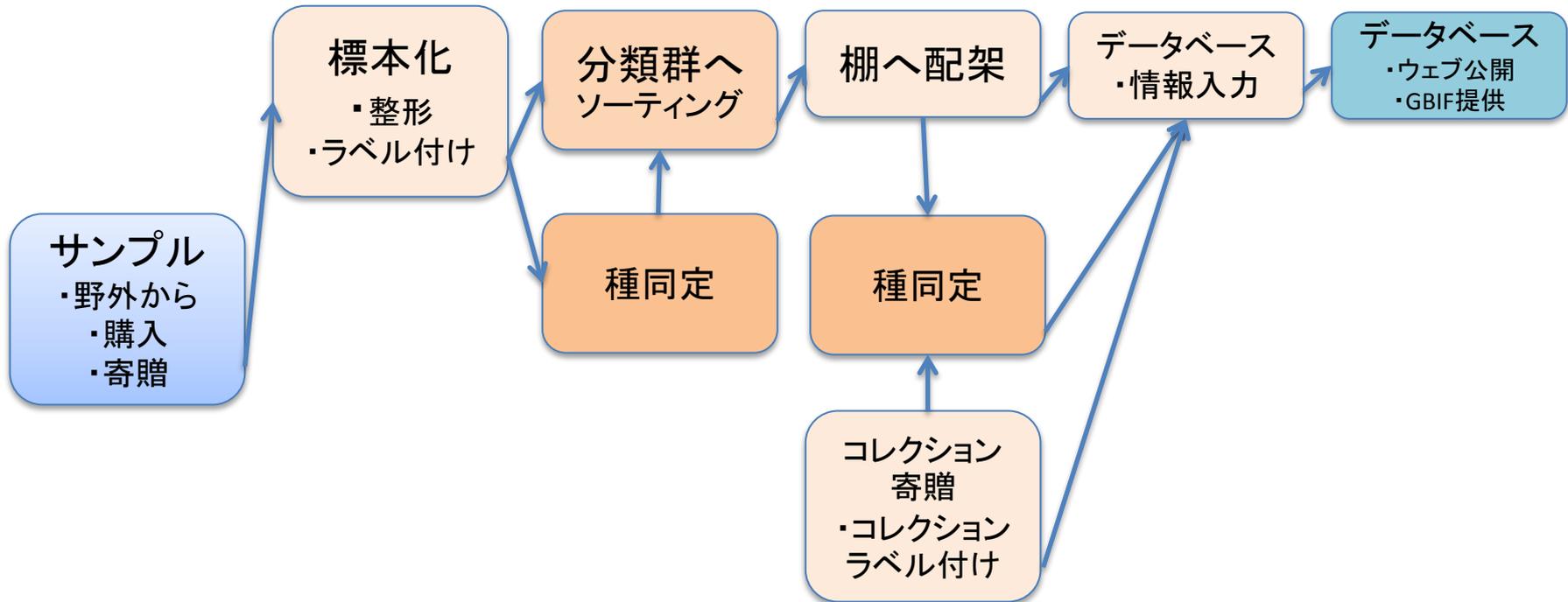
【問題12】 **大学博物館特有** 古い標本が膨大にあるため、維持するだけで精一杯。専門性の高い、特殊な標本群が多い。例:ハエ、ハチ、微小甲虫。**院生の勧誘**

【問題13】 **大学特有** セルフィッシュな研究者が多いため、基礎的インフラであるDBへの貢献に積極的でない。**業績化:データペーパーの活用**

【問題14】 **昆虫特有** 種数が多すぎる。同定不可能。標本も多すぎる。**ああ。。**

【問題15】 **昆虫特有** 所有タイプ数が多すぎる。貸し出し作業、訪問研究者対応で膨大な時間が割かれる。**うう。。**

サンプルから標本収蔵、DB情報公開まで



ボランティア初級

SE

ボランティア中級

ボランティア上級

教員

学生・院生

学生・院生

学生・院生

話題

1. 現状一 標本数
2. 現状一 コレクションマネージメント作業
3. 問題一 マネージメントで発生する諸問題
4. 問題解決法一 個別の対応と、体制の改善

Thank you
for your attention

Entomological Institute, Faculty of Agriculture,
Hokkaido University